

【大使館のお知らせ】 在南アフリカ大使館からの注意喚起（学生の抗議運動）

【本文】

大学の授業料値上げに反対する抗議行動が各地で発生し、ヨハネスブルグ市 Witwatersrand大学では消化剤を浴びせられた契約職員が死亡、警察との衝突で学生の逮捕者が出ていると報じられています。また、9月30日（金）ヨハネスブルグ市サントン地区ジョージ・リー・パークでは、大学学生団体（COSAS）によるデモが開催されるため、安全には十分注意してください。

南アフリカにお住まいの皆様及び旅行者の皆様へ

平成28年9月29日

在南アフリカ共和国日本国大使館

報道等によれば、9月30日（金）ヨハネスブルグ市サントン地区ジョージ・リー・パーク（George Lea Park：地図以下参照、午前9時～14時まで）において、一連の大学の授業料値上げに関する抗議運動を背景とした大学学生団体（南アフリカ学生会議（COSAS））による無許可デモが開催される予定です。

大学生による抗議行動は、南アフリカの各大学において行われ、投石、窓ガラス等破壊、放火など、一部暴徒化しており、関連して学生が治安当局に拘束されるとともに、死傷者も出ています。さらに、一部大学ではガソリンを入れた火炎ボトルの製造方法が記されたメモが見つかり、実際に火炎ボトルも警察により摘発されている由です。

今後、抗議活動の広がりや一部暴動化、学生と治安当局との衝突等にも発展する可能性も排除されませんので注意が必要です。

つきましては、邦人の皆様においては、報道等を通じて最新情報の入手に努めるとともに、抗議行動が行われる可能性が高い場所への不要不急の立入りは控えて、安全確保に努めるようにしてください。万一、事件・事故等に巻き込まれた場合は、在南アフリカ日本国大使館に連絡してください。

緊急時連絡先：Tel: +27 12 452 1500 代表：警備、領事

以上

